

# 1. 平成27年度からの協会事業の変更点

## (1) 協会8ブロックを一部改変します

改変理由

- ①旧Aブロック、Cブロックの登録者数が極端に多く、旧Bブロック、Eブロックの登録者数が極端に少なく、大会申込数が、倍近く違っていたこと。
  - ②協会8ブロックも6年たったので、改変するにはいい機会であること。
- ・札幌市中体連の中央地区、北区南部地区を分割することになります。ご了承ください。
  - ・一度はランダムブロックに戻すことも検討しましたが、移動距離が長くなる学校が出たり、同じ地区でありながら、遠隔地で対戦するなど、様々な懸念される点もあり、ブロックの一部改変で対応することとしました。  
また、ランダムブロックは、年度当初の多忙期に、運営委員の激務が必要となります。運営委員の仕事量軽減のためにも、新ブロックにご協力ください。
  - ・いつも「同じ学校、人たちで対戦する」のではなくて、違う地区、ブロックの学校、人たちと対戦することを望んでいる学校が少なくないと思います。しかし、学校・事情によっては、それより、移動距離や、少しでも近い学校での大会開催を望む声も少なくありません。運営委員の業務の簡素化を考えても、ブロック制を維持することが、得策と考えています。新ブロックにご協力ください。

札幌バドミントン協会中学校競技部 新8ブロック 平成27年度4月1日より	
第1ブロック	西区・中央区北部 啓明 向陵 北星学園女子 中央
第2ブロック	手稲区・北区南部南 北辰 北陽 新川 新川西 藤女子 札幌豊学校
第3ブロック	石狩市・北区北部・北区南部北 光陽 新琴似 新琴似北
第4ブロック	東区
第5ブロック	南区・豊平区
第6ブロック	白石区・中央区南部 伏見 山鼻 柏 中島 宮の森 札幌聖心女子
第7ブロック	厚別区・江別市・当別町・新篠津村
第8ブロック	清田区・北広島市・恵庭市・千歳市

- ・春季選手権大会と、団体戦大会は、この協会新8ブロックで行います。

参考資料 平成26年度 ブロック別 登録者数

旧ブロック	協会登録者	春季選手権出場者
Aブロック	<b>684</b>	<b>388</b>
Bブロック	<b>335</b>	<b>172</b>
Cブロック	<b>715</b>	<b>392</b>
Dブロック	522	282
Eブロック	<b>263</b>	<b>174</b>
Fブロック	543	358
Gブロック	579	272
Hブロック	630	348
	4271	2361

→→→

平成26年度の  
春季選手権大会  
の参加者数を、  
仮に新ブロック  
にあてはめた場  
合の出場数。

新ブロック	春季選手権出場者
第1ブロック	<b>282</b>
第2ブロック	<b>287</b>
第3ブロック	<b>314</b>
第4ブロック	282
第5ブロック	<b>312</b>
第6ブロック	<b>326</b>
第7ブロック	272
第8ブロック	348
	2361

## (2) 春季選手権大会の2部個人戦をやめます

やめる理由

- ・春季選手権大会は、準備期間が短く、年度当初の多忙期に、団体、個人10のトーナメントをつくることは、運営委員の大変な負担になっていました。学校によっては励みになっていた2部個人戦ではありますが、ブロック改変のこの機会に やめさせていただきます。

## (3) 2つの大会を試行します

### ① 石狩管内 = 札幌市中学生バドミントン交流大会

札幌バドミントン協会は、札幌市だけではなく、石狩管内の学校も管轄しています。しかし、様々な事情で、なかなか協会登録数がのびません。しかし、同じ管轄内でバドミントンをやっている仲間が、登録していないというだけで、対戦できなかつたり、交流する機会が失われている現状もあります。

そこで、石狩管内の、今までは協会登録していなかったり、協会登録を考えていたり、迷っている学校、協会登録はするつもりはないが、試しに参加してみようか・・・、と思っている学校に向けて、「協会登録を義務付けない」交流大会を開催します。札幌市の未登録校も対象とします。

石狩管内の協会登録している学校の多くが、札幌市の学校との積極的交流を望んでいることもあり、春季選手権大会のブロック大会では当たらないブロックの学校とも交流する機会となればと思っています。

- 今年度のみ、試行大会としますが、状況によっては継続も考えます。

大会概要

5月9日(土)・10日(日) 恵庭市総合体育館

石狩管内の学校および札幌市内の未登録校  
登録する、しないにかかわらず、団体戦1チーム 個人戦8複8単まで

札幌市登録確約校 恵庭市総合体育館まで2日間試合しに来る意思のある学校  
団体1チーム 個人戦2複2単まで

### ② 全日本ジュニア選手権大会札幌地区中学生予選会 チャレンジトーナメント

全日本ジュニア予選は、過去の大会で一定の成績を収めた者に参加資格がありましたが、資格を持っていない参加のチャンスがありませんでした。会場や、日程の都合で、登録者全員とはいきませんが、参加資格を持っていない人たちに対して、本選に参加できる予選を「チャレンジトーナメント」として、実施してみようかと思えます。

- 今年度のみ、試行大会としますが、状況によっては継続も考えます。

大会概要

5月16日(土) 厚別区体育館

協会登録確約校のみ 1校から 男女それぞれについて  
Jr(3年)1複1単まで Jr新人(1,2年)1単のみ

※ 登録100校がすべて選手を出したとして、1会場で行えるぎりぎりの数です。

## (4) 登録フォームが全面改定します 登録料が値上がりします

協会登録が、電子化されます。平成26年度登録者を基準に、登録番号、カードは生涯番号、生涯カードとなります。(カードは紛失すると再発行に500円かかります。)しばらくの間は、これまでの登録方法に近い状態を維持していくつもりです。また、登録料の値上げも予定されています。

詳細が決まりましたら、お知らせしますので、各自、各校の判断での新規登録、パスワード取得等をウェブ上で行うことは絶対に止めてください(基本、できないと思えます)。